日本版WUFI® Proの特徴

日本の気象データ

標準で 7 都市（札幌市、秋田市、新潟市、東京都、横浜市、宮崎市、那覇市）の気象データ搭載、さらに最大 842 都市のデータをオプションでご購入いただけます（ソフトご購入後の追加注文も可能です）。

最新の「標準年 EA 気象データ 2010 年版」「標準 EA 気象データ 2020 年版」については、「拡張アメダス気象データ／株式会社 気象データシステム」から

https://www.metds.co.jp/product/ea/ea-epw/

EA 気象データ/EPW フォーマット（EA/EPW）を購入して、WUFI に読み込むことができます。（＊詳細は(有)イーアイにお問い合わせください。）

日本の建材データ

WUFI で計算するための物性データは、一般財団法人建材試験センターにて測定 できます。また，その測定結果をもとに WUFI の建材データベースに登録すること もできます。WUFI®は国際的な種々の基準に適合し世界的に普及しています。

IBP-WUFI PC Seminar の開催（東京・大阪・名古屋）

■ Fraunhofer-Institut für Bauphysik (IBP)

Directors: Prof. Dr.-Ing. Klaus Sedlbauer, Prof. Dr. Philip Leis ...

D-70569 Stuttgart, Nobelstr. 12,(Postf. 80 04 69, 70504 Stuttgart)

Tel.: +49-(0)711/970-00

D-83626 Valley, Fraunhoferstr. 10, (Postf. 1152, 83601 Holzkirchen)

Tel.: +49-(0)8024/643-0 URL: http://www.ibp.fraunhofer.de/en.html

■ 販売代理店：有限会社イーアイ

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 407

TEL 03-6809-1970 FAX 011-301-0003(札幌)

メール: info@f-ei.jp　URL: http://www.f-ei.jp/

■販売提携：株式会社　建築環境ソリューションズ

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 3-20-5 秋葉原 Y's ビル

WUFI® PRO

Fraunhofer IBP

建物部位における熱湿気同時移動の非定常シミュレーション

WUFI® Pro Ver 6.6

WUFI®は様々な気象条件下で雨、日射、液水移動、夏型結露現象を考慮して計算するプログラムです

構造中の湿気の安全性を確認しましょう

WUFI® Online shopからの購入

WUFI®はフラウンホーファー建築物理研究所の Online shopから直接（1 license 2,600ユーロ）ご購入（ユーロ決済）できます。

http://www.wufi-pro.com/

上記HPのOnline shopからご購入申込ください。

日本の気象データは（有）イーアイ及び株式会社気象データシステムからご購入ください。

有限会社イーアイからの購入

日本版 WUFI®の価格表（円：税別）　10/01/2022

本数	本体合計	全国気象 (842)	主要都市 (154)	各地方 6 地方	都道府県庁所在地
1	473,000	70,000	25,000	14,000	12,000
2~	354,000	46,900	16,800	9,400	8,100

＊表内緑網掛けは基本価格（1 本の価格）です。

＊2 本目以降の本体価格は 320,000 円（税別）です。

＊各地方は 1. 北海道、2. 東北、3. 関東・甲・信越、4. 中部・北陸・近畿、5.中国・四国、6.九州・沖縄の 6 種類からご選択下さい。

＊気象データの複数本購入の際は割引があります。

＊詳細は WUFI ホームページ内「日本の気象データ」をご覧下さい。http://www.wufi.jp/weather-data/

WUFI Pro5.x から 6.6 へのバージョンアップ

172,000 円（税別）イーアイからの購入の場合

WUFI®ライセンス

WUFI® Pro を商業用に使用するにはライセンスが必要です。また、学術用のライセンスも提供されます。購入条件や価格については販売代理店：有限会社イーアイにお問い合わせ下さい。

メール:info@f-ei.jp URL:http://www.wufi.jp/

WUFI®のホームページ,Facebookページ

日本版WUFI®については　http://www.wufi.jp/

https://www.facebook.com/wufi.jp/　ご覧下さい。

無料体験版は　http://www.wufi-pro.com/

の Online shop から申し込みができます。

■見積依頼（有）イーアイ宛　FAX 011-301-0003

WUFI Pro ver 6.x　本体　（　）本
気象データ (1) 全国（　）本　(2) 主要都市（　）本 (3)都道府県庁所在地（　）本 (4)各地方　□北海道（　）本　□東北（　）本 □関東・甲信越（　）本□中部・北陸・近畿（　）本　□中国・四国（　）本 □九州・沖縄（　）本

ご氏名	
英語氏名	
会社名	
英語社名	
部署名	
ご住所	〒
お電話	（　　）
FAX	（　　）
Email	

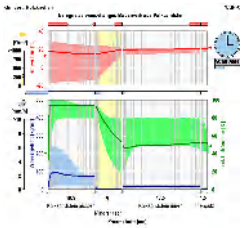
（有）イーアイへのご注文の流れ

1. 見積依頼表にご記入の上 FAX011-301-0003 イーアイ宛に FAX して下さい。
2. FAX を受取り次第、見積書・オーダーシートを送ります。
3. ご発注は、お送りするオーダーシートにご記入、ご返送いただいたもので確定いたします。
4. オーダーシート確認後、請求書等をお送りいたしますので、所定の口座にご入金下さい。
5. ご入金確認後、フラウンホーファー建築物理研究所より WUFI® のライセンスとプログラムをダウンロードするためのアドレスを記したメールが届きます。ダウンロードしてご使用ください。

WUFI®とは

WUFI®を用いると任意の構造を検証することができ、以下のような知見を得ることができます。

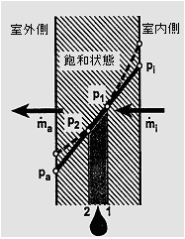
- 構造の中の温度と湿気の分布
- 長期間の変化や改修時の影響
- 内部結露の危険性
- 木材腐朽の危険性
- 建材中の湿気の乾燥に要する時間
- 雨水の吸収　など



なぜ WUFI®？

従来湿気の害では冬型結露が重視され定常計算で判断されてきました。しかし、定常計算では雨水、夏型結露、日射、建材内の毛細管輸送（液水の移動）が考慮されません。

2001 年 7 月のドイツ工業規格 DIN4108-3 の改訂版に、定常計算法の限界が記されました。そして、実際の気象条件のもとでの建物部位の非定常の熱湿気性状を評価するために WUFI®のような近代的な計算を行う必要があることが明確に示されました。

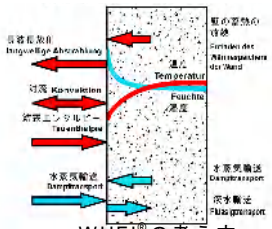


Glaser 計算法

WUFI®に関係する規格および指針

現在、構造体の熱および湿気シミュレーションは欧米で規格化され、詳細は次の規格に記されています：

- 欧州規格 EN 15026 :建築部位および建材の熱と湿気の挙動ー数値シミュレーションによる湿気性状の評価
- WTA-Guideline 6-2-01/E: 熱と湿気の経時変化 (www.wta.de)
- ANSI/ASHRAE Standard 160: Criteria for moisture control in buildings.


WUFI®の考え方

WUFI®をおすすめしたい方

WUFI®は建材メーカー、プランナー、設計事務所、工務店、建設会社、設備会社の方、また、大学の研究員の方等に広くご使用いただけます。

更新（ver. 6.6）の主なポイント

・建材データベースに25の建材が追加されました
・日本の建材データが追加収録されました

WUFI®はどうやって使うの？

WUFI®は操作が直感的に分かりやすく、入力しやすいように工夫された入力フォーマットです。

WUFI Pro6.2の紹介Youtube映像できました！
https://www.youtube.com/watch?v=JifHY6ZR4C0&t=13s

構造の設定には、必要な数の層を設け、それぞれの層の建材はデータベースから選ぶか任意のデータを入力します。建物部位の方位と傾きを指定し、初期温度や初期湿度、また表面に関わる係数を設定します。

屋外気候は地図上から選択します。室内気候は、室外気候に応じて決める方法がいくつか用意されています。その他にも、一定の条件を与えたり（室内空調時）、任意のファイルを用いることもできます。

計算結果として、計算期間中の温度や湿気の変動、各層での含水率の変化、表面を通過する熱や湿気の流量などが得られます。

WUFI®についての Q&A

WUFI®に関するご質問やご意見は、下記のサイト（WUFI Forum）で承っております。
日本語でWUFI®の開発者や他のユーザーとの意見交換の場として、ご利用下さい。
http://www.wufi-forum.com/

個人サポートについて

WUFI をお使いの上で、お困りですか？

WUFI の開発チームが個人的にサポートいたします。例えば次のようなご相談をお受けします。

・入力データのチェック
・問題解決の方法の提案
・構造、境界条件、湿気の害を防ぐために必要な基準値
・建材データの選択および物性値の変更
・標準ケースの計算ファイルの作成

http://www.wufi.jp/info/personal-support/